



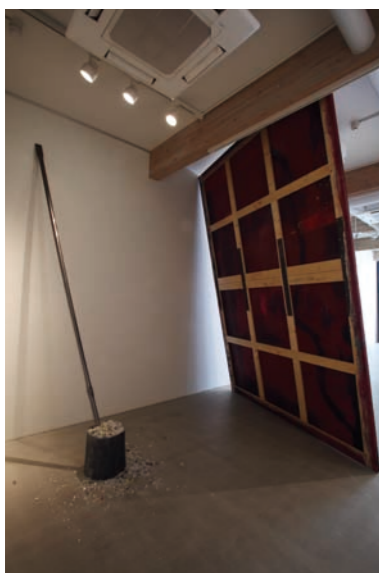
インスタレーションビュー
右) 北のさや
油彩、キャンバス
382×272cm
2012年

左) 雲の塔
油彩、ハウスペイント、キャンバス
380×243cm
2012年

撮影：木奥恵三



南のくさび
油彩、キャンバス
382×272cm
2012年



東島毅 遮るものもなにごとにじつ—another
上野の森美術館ギャラリー
二〇一二年三月十五日(休)〜三月三十日(金)

光にあふれる上野の森は、わたしのころとからだを揺さぶる。キャンバスに次々とあらわれる色と形。さわることは叶わない。ペインティングは光がなればとどかない。出会っては描き、消しては描く。このくり返しは、呼吸とリズムをみちびく。わたしはうながされ、多様な選択のなかから判断し決断し続ける。割るためにわずかなすき間にうちこみつつも、割れたひとつのものを固くつなぎ合わせる。くさびをうつ。光の結晶をすくいだすために。